

# 平成18年11月 試験研究業務月報



地元住民による挿し木苗のポットへの移植作業  
協働によるラベンダー畑の管理



芝生広場から見たラベンダー畑  
ポット上げ終了後の挿し木苗



課題名 ラベンダーの越冬準備

## 要 旨

「ふれあい牧場」としての景観保全を図るため、「海の見えるラベンダー畑の会（代表山口洋子）」等の地元住民と連携協働して、ラベンダーの植栽・管理をしています。8日に挿し木苗のポット上げ及び剪定を行い、越冬前の管理をおおむね終了しました。

京都府畜産技術センター  
（碓高原牧場）